

2023年度(令和5年度) 鳥羽・志摩中学校 夏季総合体育大会(サッカーの部)要項

1. 日時 及び 会場

- ・2023年7月15日(土)・16日(日) (予備日:7月21日以降順延)
- ・磯部中学校グラウンド

2. 参加校 及び 試合球

- ・参加チーム(鳥羽東 文岡・磯部・志摩 CLUB志摩)
- ・公認5号球(大会本部で用意 2球)

3. 試合運営

- ・大会長:古橋 雄洋(磯部) ・救護:大畑 美幸(大王) ・マッチコミッサー:平山 雄一(磯部)
- ・審判長:大澤 健人(鳥羽東) ・会場:平山 雄一(磯部) ・開閉会式司会:大澤 健人(鳥羽東)
- ・記録:上村愛子(志摩)
- ・競技:小林 拓雅(鳥羽東) 倉田 昌彦・大形 祐太(文岡) 松井 暁彦・横内 亮太(CLUB志摩)

4. ルール 及び 申し合わせ事項

- ・現行の日本サッカー協会競技規則 および鳥羽志摩中体連サッカー専門部の申し合わせ事項による。
- ・最低試合参加人数は7名とする。
- ・試合時間は30分-10分-30分とし、決しない場合は5分間の休憩後、5分-5分の延長戦を行う。それでも決しない場合は5人制のPK戦を行う。
- ・当日のWBGT28℃を基準とするが、積極的にクーリングブレイク(3分間)を採用する。選手全員をベンチに戻し、確実に休息させる。また、WBGT値が30℃を越える場合はさらにウォーターブレイク(1分間)の採用も検討する。ウォーターブレイクは、自陣ベンチ前に戻って給水することとし、ピッチからは出ないこと。ウォーターブレイクはあくまでも飲水のための時間であるが、体を冷やす目的で個人のスポンジとタオルの使用を認める。ただし、ミスト(霧吹き)を使用することやひしゃくでバケツの水をかけること等は、時間がかかるので認めない。戦術的な指示をしない。あくまでも給水の時間であり、作戦タイムではない。
- ・クーリングブレイク、ウォーターブレイクともに前後半15分までにとるようにする。
- ・レガースは着用。装飾品は認めない。ユニフォームの身だしなみに注意すること。爪は切っておくこと。長い髪の毛はゴムで結びまとめること。
- ・大会登録人数は18名とし、選手の自由交代制は採用しない。交代人数は7名までとする。
- ・メンバー表は大会当日の担当者会議の時に提出する。(毎試合時にも提出すること)
- ・選手交代は交代カードを提出して行う。
- ・警告(累積)2回、及びレッドカードによる退場者は次の試合の出場を停止する。その後の試合については本部で別途協議し、監督に伝えるものとする。
- ・給水ボトル(ソフトボトルに限る)の設置はタッチラインおよびゴールマウスの外側とする。
- ・PK戦の前に、ピッチ内で給水を取ることができる。なお、ピッチ内に入れるのは監督かコーチ1名とビブス着用の補助の選手2名までとする。時間は1分以内とする。PK戦の指示を行っても良い。(天候判断して積極的にベンチに戻す)
- ・中体連で認められた外部コーチのベンチ入りを認める。(2名までとする)ベンチ内は監督1名、引率1名(合同チームの場合は各校1名)、コーチ2名までとする。ただし、ベンチから立って選手に指示できるのは1名のみ。校長・教頭は本部席とする。各チーム、コーチの人数を当日の朝の打ち合わせで報告する。
- ・応援は磯部小学校側タッチライン後方側とする。なお、プレー等に影響がある場合、MCが移動を指示する。

